BY・FAR　Z－KA資料

Ｚ－ＫＡのアルカリ成分の調整挙動と自然界に対する影響

（１）アルカリ成分の調整挙動について。

ＭＡ、ＫＡのアルカリ基剤は苛性ソーダ（NaOH・水酸化ナトリウム）です。本剤は食品添加物で食品の pH（ペーハー、ピーエイッチ、水素イオン濃度。７を中性、それ以上はアルカリ性、以下が酸性という。）調整剤として使用されるもので、そのアルカリ度、酸度によってその毒性影響が出ます。故に水質汚濁防止法や下水道法では pH の放流基準値がさだめられています。

ＭＡ、ＫＡは pH13 以上に調整されています。本剤もＭ、Ｋと同様、3 倍から 100 倍の希釈で使用します。中和には pH 値を 1 下げるのに対象液量の 10 倍の水（中性）を必要とします。

MA,KA で洗浄したとき、濯ぎ水は多いに越したことはありませんが、他の排水などと合流することにより希釈されます。

排水処理施設への影響についても、そこで馴養されている微生物（好気性菌）は pH7～7.6（7.8）の弱アルカリで活性します。故に有機酸（リンゴ酸、酢酸など）は活性汚泥によって中性から弱アルカリに移行します。

本剤は適正に使用する限り、自然界や施設に悪影響を及ぼすものではありません。

（２）pH に関する法律の規制

自然界の水質の pH はほとんど４～９の範囲で挙動しています。例えば人間の血液は pH７.4、海水は 8.1～8.5、雨水は 5.6～5.7（酸性雨は 4 以下となりますが、これで針葉樹は枯死します。）故に各種法律も幅を持たせております。

水質汚濁防止法では、放流基準値は pH5.8～8.6、下水道法では pH5～9 となっています。

製品安全データシート

作　成　　2007/08/27

製品名　：　BY・FAR Ｚ－KA

1. 製品及び会社情報

製品名	：	BY・FAR Ｚ－KA
会社名	：	グローブイーピー株式会社
住　所	：	〒963-0201　福島県郡山市大槻町谷地52番地 TEL 024-951-3733　FAX 024-952-6200
担当者	：	鈴木 浩市
緊急連絡電話番号	：	同　上

2. 組織、成分情報

単一製品・混合物の区分	：	混合物
化学名又は一般名	：	ポリオキシアルキレンラウリルエーテル ヤシ油脂肪酸アミドプロピルジメチルアミンスサンベタイン 苛性ソーダ（補助剤）
成分及び含有量	：	主剤　4.9% 補助剤　3.0%
ＣＡＳ Ｎｏ	：	1310-73-2（苛性ソーダ）
ＰＲＴＲ法	：	該当物質なし
化審法	：	(1)-410（苛性ソーダ）
安衛法	：	(1)-410（苛性ソーダ）
消防法	：	該当物質なし
土壌汚染対策法	：	該当物質なし

3. 危険有害性の要約

【最重要危険有害性】

人体に対する有害な影響	：	皮膚や粘膜に刺激がある。特に眼は危険であり、結膜や角膜を侵す。視力低下や失明する事がある。
環境影響	：	報告なし
物理的及び化学的危険性	：	特になし
化学物質等の分類	：	分類の基準に該当しない

4. 応急措置

目に入った場合	：	直ちに清浄な流水で15分以上洗浄し、出来るだけ早く医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	：	水又は温水で洗い落とす。皮膚に異常が出た場合は、出来るだけ早く医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合	：	水を多量に飲ませるか、食酢・オリーブ油・果汁等を与えて速やかに中和し、出来るだけ早く医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	：	指示はない。
消火方法	：	本剤の引火は認められないので、消化方法の指示はない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	：	漏出時の処理を行う際には、必ず簡易マスク、ゴム手袋、長靴、保護メガネ等を着用すること。
環境に対する注意事項	：	多量の場合は、土砂などで河川等への流出を防止し、出来る限り空容器に回収する。
除去方法	：	少量の場合は、食酢で中和しながら水で洗い流す。多量の場合は、空容器に出来るだけ回収し、食酢で中和しながら多量の水で洗い流す。

7. 取扱及び保管上の注意

取　扱	：	簡易マスク、ゴム手袋、長靴、保護メガネ等の保護具を着用する。
保　管	：	直射日光を避け密栓し、屋内に保管する。氷点下で凍結するので、冬期は凍結しない場所に保管する。 酸・金属・爆薬・有機過酸化物質と離して保管する。
保管量	：	備蓄量の制限はない。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	：	密閉された場所では使用しない。取扱いについては、通気性の良い所または、換気しながら使用する事。
管理濃度	：	設定なし
許容濃度	：	設定なし
保護具	：	簡易マスク、ゴム手袋、長靴、防護メガネ

9. 物理的及び化学的性質

【外　観】

物理的状態	：	液体（常温）

色　：無色透明
臭い：微かな薬品臭
pH　：13.0以上

【物理的状態が変化する温度】

沸点：100℃
引火点：引火せず
発火点：発火せず
爆発限界：下限、上限とも設定なし
比重：1.03 （25℃）
粘度：27.4Pa・s （15℃）

【溶解性】

水：水溶性、軟水、硬水で性能不変
その他の溶媒：設定なし

10. 安定性及び反応性

安定性：他の洗剤、溶剤に可溶安定。
反応性：Al、Sn、Zn、Cr等の金属及びこれらの合金を溶解し、水素を発生させる。
避けるべき条件：特になし
避けるべき物質：特になし
危険有害分解生成物：データなし

11. 有害性情報

急性毒性：データなし
局所（皮膚、眼等）影響：皮膚に触れると、局所を腐食する。皮膚に付着したまま放置すると、火傷と同じ現象が起こる。
眼に触れると、結膜や角膜を侵す。視力低下や失明する事がある。

12. 環境影響情報

移動性：物理化学的性質からみて、水域・土壌環境に移動しうる。
残留性／分解性：本剤はZ-Kに対してアルカリ度を高めた製品であり、アルカリ起因物質である苛性ソーダ（NaOH）は有機物ではないので、生分解性には関与しない。
よって、Z-KのOECD規格によるDOC法での生分解性の試験結果に準ずる。
このことから本剤の生分解性は83%とする。

13. 廃棄上の注意

1500倍以上の希釈処理の上廃棄。あるいは、産業廃棄物処理業者に委託。酸で中和処理し、100倍に希釈して廃棄する。
空容器を廃棄する場合は、内容物を処理した後処分する。

14. 輸送上の注意

国際規制：該当なし
国連分類：クラス8　腐食性物質　（苛性ソーダ）
国連番号：1823　固体　（苛性ソーダ）
輸送の特定の安全対策及び条件：「7. 取扱及び保管上の注意」の項の記載に従うこと。
運搬に際しては、容器から漏れがない事を確かめ、転倒・落下・損傷などに注意して積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。積載にあたっては酸類から遠ざけ、有機薬品の上に重ねない。
海上輸送及び航空輸送：非危険物につき混載可。

15. 適用法令 （苛性ソーダ （補助剤） のみ）

水質汚濁防止法：水素イオン濃度の項目
労働安全衛生法：第57条の2　通知対象物
化審法：既設化学物質

16. その他の情報

本製品安全データシート（MSDS）は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、MSDS中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は、用途・使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社は、MSDS記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。

油分散洗浄剤　ＢＹ･ＦＡＲ　Ｚ－ＫＡ

取扱説明書

グローブ　イーピー株式会社
福島県郡山市大槻町谷地52番地
TEL:024-951-3733　FAX:024-952-6200

【主な用途】

Ｚ－Ｋで落ちにくい、厨房・食肉加工・水産加工場等でこびりついて固化した油の除去、
レンジフード・換気扇・フライヤー周り・煙草のヤニ洗浄。

【安全に関するご注意】

◆ 乳幼児の手の届く所には置かないで下さい。
◆ 用途以外には使用しないで下さい。
◆ Ｚ－ＫＡは強アルカリですので、素手では絶対に触れないで下さい。
◆ 使用時は、必ずゴム手袋・防護メガネを着用して下さい。
◆ 希釈した液を長時間置きますと、変質する恐れがありますので、必要量の希釈液を作って
ご使用下さい。

【応急処置】

◆ 目に入った場合は、清浄な流水で15分以上洗浄し、出来るだけ早く医師の診察を受けて
下さい。
◆ 皮膚に付着した場合は、水または温水で洗い流し、皮膚に異常が出た場合は、出来るだけ
早く医師の診察を受けて下さい。
◆ 誤って飲み込んだ場合は、水を多量に飲ませるか、食酢・オリーブ油・果汁等を与えて、
速やかに中和し、出来るだけ早く医師の診察を受けて下さい。

【保存期間】

◆ ポリ缶・ロンテナーの場合、腐食はありませんが、本剤は自然での生分解がし易い素材を
使用しておりますので、保存場所の環境によっては、洗剤中の水そのものが腐敗したり、
藻類が発生することがあります。冷暗所であれば2年程度の保存は可能ですが、保管場所
に注意し、1年以内に使い切って下さい。洗剤容器（一斗缶・段ボール等）には、製造年月日
が記してあります。

【保管上の注意】

◆ 直射日光を避け、密栓し冷暗所に保管して下さい。
◆ 氷点下で凍結しますので、冬は凍結しない場所に保管して下さい。凍結した場合は、解凍
すれば再度使用できます。

【洗浄に注意する材質】

◆ アルミニウム　　アルカリと強く反応するアルミニウムには、Ｚ－ＫＡは使用しないで
下さい。
◆ 真鍮　　10時間以上浸け置くと表面を変化させますので、短時間で洗浄し、
速やかにすすぎを行い、十分に乾燥させて下さい。10～15倍希釈で
使用して下さい。
◆ 亜鉛　　亜鉛はアルカリと強く反応し溶解しますので、Ｚ－ＫＡは使用しない
で下さい。
◆ 塗装面　　強アルカリ性のＺ－ＫＡは、塗装面を傷めますので使用しないで
下さい。

●ご使用の前に●

本剤は、希釈タイプの強アルカリ洗剤です。原液で使用しますと、本剤の特性が生かされませんので、使用場所に合わせて必ず3～100倍に希釈してお使い下さい。
また、汚れには多種多様のものがありますので、希釈倍率･洗浄方法等、お試しの上ご使用下さい。

【一般的な使用方法】 ※ＺーＫで落ちにくい場所にご使用下さい。

用　途	希釈倍率	洗 浄 方 法	注意事項
（重度の汚れ） 厨房等のｺﾝｸﾘｰﾄ 床洗浄	3～7倍	・ＺーＫＡの希釈液を散布し、10分程度放置する。 ・水勾配上部より、デッキブラシで擦り洗う。 ・流水で洗い流す。 ・水分を排水溝に流し込んで仕上げる。	保護具着用
（重度の汚れ） ガス台周り	3～7倍	・五徳をはずして、希釈液に30分程度浸け置く。 ・ガス台全体にＺーＫＡの希釈液をスプレーする。 ・油分の積層している部分は、スクレーパーで削り取り、ブラシかスチールウールたわしで擦り洗う。 ・浸け置いた五徳は、スクレーパー及びフライヤーたわしで擦り洗う。 ・十分にすすぎを行い完了。	保護具着用
（重度の汚れ） 換気扇周り及び ダクト	3～7倍	・清掃前に電気系統に水がかからない様に絶縁する。 ・ファン及びダクト部分にＺーＫＡの希釈液をスプレーする。この時、油分の積層が厚い部分は、スクレーパーで削り落とす。 ・スプレーした部分に新聞紙を貼り付け、再度スプレーする。（ラッピング法） ・15分程度放置してから、新聞紙を剥がす。 ・水で絞った雑巾で拭き上げる。	保護具着用
（重度の汚れ） フライヤー （手洗い）	3～5倍	・ＺーＫＡの希釈液を全体にスプレーする。この時、油分の積層が厚い場合は、スクレーパーで削り落とす。 ・内部の円柱状のヒーター部とその周辺部はたわしで洗い、焼き付け部分はスチールたわしで擦り洗う。 ・流水で2度洗い流す。	保護具着用
（高圧洗浄）	3～7倍	・予洗として、ＺーＫＡの希釈液を全体にスプレーし、 ・30分間置いた後、すすぎ洗う。（高圧洗浄機ですすぐとより効果的） ・ＺーＫＡの希釈液を洗浄水として、高圧洗浄機で洗浄する。（予洗より薄めの希釈液使用） ・水で十分すすぐ。	保護具着用

用　途	希釈倍率	洗 浄 方 法	注意事項
絨毯及びカーペット (特に厨房の出入口)	7〜9倍	・ＺーＫＡの希釈液を全体に散布し、5〜10分放置する。 ・たわしやポリッシャーで洗浄する。 ・雑巾で叩きながら、水分を取り除く。 ・乾いた雑巾でから拭きして仕上げる。	保護具着用

※これは、あくまで目安ですので、ご使用時は汚れの度合いに応じて、調節して下さい。